

目次

I. 総説 古墳出土品からみた東アジア交流史 馬淵一輝	3
II. 器物図版	17
1. 大陸文化の導入と倭—青銅器と石製品—	17
2. 大陸から半島への変化—鉄製武具と金工品—	38
3. 多様化する器物—装飾付大刀・馬具・装身具—	68
III. 蛍光 X 線分析による環頭の金属組成調査	98
IV. 黒川古文化研究所所蔵古墳時代資料の三次元計測	106
V. 掲載作品リスト	118

■本図録は黒川古文化研究所における第 134 回展覧「倭国の遺宝—古墳時代の舶来文化」（2025 年 10 月 18 日～11 月 30 日）の開催に伴い編集・発行した。ただし、展覧会の総目録ではなく、より研究性の高い図録を目指して掲載作品を絞った。また、作品ごとに類例や関連論文を掲載し、古墳研究の手引書となるよう配慮した。

■収録作品は古墳出土品を中心に、関連する作品を掲載した。所蔵館は黒川古文化研究所・大阪府立近つ飛鳥博物館・加古川市教育委員会・関西大学考古学研究室・関西大学博物館・京都大学総合博物館・神戸市・羽曳野市教育委員会に限った。

■図録は研究員 馬淵一輝が執筆した。

■器物図版の 22・24・25 は栗山雅夫氏、12～14・21・35・37・38・50～52・54～56・58・66 は馬淵一輝、それ以外はすべて深井純氏の撮影による。

■本図録の執筆・編集は馬淵一輝、デザイン・画像加工は森島百合が担当した。

8. 仿製三角縁神獸鏡

西晋・古墳前期（4世紀前半） 直径 22.1cm

黒川古文化研究所蔵

舶載品を模倣して製作されたため、仿製三角縁神獸鏡と呼ばれる。神獸像の崩れや、外区紋様帯を区画する線が二重になるなど、製作の粗さが目立つ。従来、古墳時代に日本列島で製作されたと考えられてきたが、近年、西晋で製作されたと考える見解が新たに提出されている。

*岩本 崇 2020『三角縁神獸鏡と古墳時代の社会』六一書房





32. 「吾作」画紋帯同向式神獸鏡

南朝宋（5世紀後半） 直径 20.3cm

伝三重県神前山古墳

黒川古文化研究所蔵

紋様は後漢鏡を写したものであり、一つの原型から複数の製品を作り出した「同型鏡」群の一部とみなされる。倭の五王の時代に南朝から入手したと考えられ、本品の同型品は「獲□□□鹵大王」銘をもつ鉄刀で著名な熊本県江田船山古墳からも出土している。

*辻田淳一郎 2018『同型鏡と倭の五王の時代』同成社



掲載作品目録

番号	名称	法量	時代	所蔵 (収蔵番号・出土)
1. 大陸文化の導入と交錯—青銅鏡と石製品—				
1	画紋帯求心式神獸鏡	直径 16.2cm	後漢後期 (2世紀末～3世紀初)	神戸市 (兵庫県白水瓢塚古墳)
2	飛禽鏡	直径 9.5cm	後漢後期 (2世紀末～3世紀初)	黒川古文化研究所 (鏡 41)
3	「甘露五年」獸首鏡	直径 16.7cm	魏甘露五 (260) 年	黒川古文化研究所 (鏡 44)
4	唐草紋鏡	直径 15.2cm	魏 (3世紀半ば)	加古川市教育委員会 (伝兵庫県宮山古墳群)
5	「太平元年」対置式神獸鏡	直径 12.1cm	呉太平元 (256) 年	黒川古文化研究所 (鏡 46)
6	「宝鼎二年」対置式神獸鏡	直径 12.1cm	呉宝鼎二 (264) 年	黒川古文化研究所 (鏡 45)
7	舶載三角縁仏獸鏡	直径 22.5cm	魏・古墳前期 (3世紀半ば)	神戸市 (兵庫県塩田北山東古墳)
8	仿製三角縁神獸鏡	直径 22.1cm	西晋・古墳前期 (4世紀前葉)	黒川古文化研究所 (鏡 85)
9	方格規矩鏡	直径 16.0cm	古墳前期 (3世紀末～4世紀初)	黒川古文化研究所 (鏡 84) (伝京都府向日市)
10	捩紋鏡	直径 11.2cm	古墳前期 (3世紀末～4世紀初)	黒川古文化研究所 (鏡 91)
11	弓矢形・琴柱形石製品	長 11.6～4.7cm	古墳前期 (3世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 51) (伝奈良県天理市布留)
12	石釧	直径 7.9～7.1cm	古墳前期 (4世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 59)
13	車輪石	直径 16.8cm	古墳前期 (4世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 60)
14	鍬形石	長 16.8cm	古墳前期 (4世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 61)
15	盒子形石製品	高 9.3cm、長 18.7cm	古墳前期 (4世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 71)
2. 大陸から半島への変化—鉄製武器と金工品—				
16	末永雅雄氏復元甲冑 (眉庇付甲・挂甲・装具)	—	現代	関西大学博物館
17	三角板革綴衝角付冑・頬当	高 17.4cm、長 26.8cm	古墳中期 (4世紀末頃)	関西大学考古学研究室 (大阪府盾塚古墳)
18	三角板鋳留衝角付冑	高 14.2cm、長 26.3cm	古墳中期 (5世紀初頭)	関西大学考古学研究室 (大阪府鞍塚古墳)
19	三角板鋳留短甲	高 41.3cm、幅 45.3cm	古墳中期 (5世紀前半)	関西大学考古学研究室 (大阪府珠金塚古墳南櫛)
20	三角板鋳留短甲	高 39.8cm、幅 44.9cm	古墳中期 (5世紀前半)	関西大学考古学研究室 (大阪府珠金塚古墳北櫛)
21	三環鈴	鈴径 3.2、3.1cm	古墳中期 (5世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 56・57)
22	龍紋透彫帯金具	長 7.2～3.1cm	両晋 (4世紀前半)	京都大学総合博物館 (伝中国)
23	龍紋透彫帯金具	長 7.3～3.6cm	両晋 (4世紀前半)	大阪府立近つ飛鳥博物館
24	龍紋透彫帯金具	長 7.1～2.9cm	東晋 (4世紀後半～5世紀初頭)	加古川市教育委員会 (兵庫県行者塚古墳)
25	龍紋透彫帯金具	長 8.2～3.3cm	新羅 (5世紀前半)	京都大学総合博物館 (大阪府七観古墳)
26	龍紋透彫帯金具	長 6.0～2.7cm	加耶・古墳後期 (5世紀末頃)	京都大学総合博物館 (京都府穀塚古墳)
27	龍紋透彫帯金具	長 5.5～3.6cm	加耶・古墳後期 (5世紀末頃)	大阪府立近つ飛鳥博物館
28	魚佩	長 20.2cm	古墳後期 (5世紀末～6世紀初頭)	羽曳野市教育委員会 (大阪府峯ヶ塚古墳)
29	魚佩	長 18.7cm	古墳後期 (5世紀末～6世紀初頭)	羽曳野市教育委員会 (大阪府峯ヶ塚古墳)
30	花卉形飾	長 5.3～2.5cm	古墳後期 (5世紀末～6世紀初頭)	羽曳野市教育委員会 (大阪府峯ヶ塚古墳)
31	三叉垂飾	長 5.5～2.7cm	古墳後期 (5世紀末～6世紀初頭)	羽曳野市教育委員会 (大阪府峯ヶ塚古墳)
32	「吾作」画紋帯同向式神獸鏡	直径 20.3cm	南朝宋 (5世紀後半)	黒川古文化研究所 (鏡 80) (伝三重県神前山古墳)
33	四獸鏡	直径 13.6cm	古墳中期 (5世紀半ば)	黒川古文化研究所 (鏡 88)

番号 名称	法 量	時 代	所蔵(収蔵番号・出土)
34 渦紋鏡	直径 8.5cm	古墳中期 (5 世紀半ば)	黒川古文化研究所 (鏡 89)
35 四獣鏡	直径 13.1cm	古墳中期 (5 世紀半ば)	黒川古文化研究所 (鏡 99-2)
36 鏡・斧・刀子形石製品	長 8.3 ~ 4.0cm	古墳中期 (5 世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 52)
37 子持勾玉	長 10.5cm	古墳中期 (5 世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 72)
38 勾玉・白玉	—	古墳中期 (5 世紀)	黒川古文化研究所 (考 68-5)
3. 多様化する器物—裝飾付大刀・馬具・装身具—			
39 単龍環頭	幅 7.2cm	古墳後期 (6 世紀半ば)	大阪府立近つ飛鳥博物館 (大阪府一須賀 WA1 号墳)
40 単龍環頭	幅 6.1cm	古墳後期 (6 世紀半ば)	黒川古文化研究所 (考 63-2)
41 単龍環頭	幅 7.1cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 63-3)
42 単鳳環頭	幅 7.3cm	古墳後期 (6 世紀半ば)	黒川古文化研究所 (考 63-4)
43 単鳳環頭	幅 6.2cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 63-5)
44 双龍環頭	幅 8.5cm	古墳後期 (7 世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 63-9)
45 獅嚙環頭	幅 5.7cm	百濟・古墳後期 (6 世紀末 ~ 7 世紀初頭)	関西大学博物館
46 獅嚙環頭	幅 5.3cm	百濟・古墳後期 (6 世紀末 ~ 7 世紀初頭)	黒川古文化研究所 (考 63-8)
47 三累環頭	幅 5.0cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (考 63-7)
48 三葉環頭	幅 5.5cm	新羅 (5 世紀半ば ~ 6 世紀前半)	黒川古文化研究所 (考 63-6)
49 心葉形杏葉・辻金具	長 9.4 ~ 2.1cm	古墳後期 (6 世紀後半 ~ 7 世紀初頭)	加古川市教育委員会 (兵庫県升田山 15 号墳)
50 鈴付劍菱形杏葉	長 11.3 ~ 8.1cm	古墳後期 (6 世紀前半)	黒川古文化研究所 (鈴 50・52・53・54)
51 馬鐸	高 14.3cm	古墳後期 (6 世紀前半)	黒川古文化研究所 (鈴 59)
52 馬鐸	高 13.3cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 61)
53 球形鈴	高 12.0、9.2cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 24・25) (伝千葉県木更津市稲荷森)
54 球形鈴	高 8.6cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 22)
55 八角稜鈴	高 6.1cm、5.9cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 34・327)
56 八角稜鈴	高 10.0cm、9.8cm	古墳後期 (6 世紀後半)	黒川古文化研究所 (鈴 26・64)
57 八角稜鈴	高 15.0cm	古墳後期 (6 世紀前半)	黒川古文化研究所 (鈴 23) (伝三重県泊村)
58 虎頭鈴	高 5.8cm	古墳後期 (6 世紀末 ~ 7 世紀初頭)	黒川古文化研究所 (鈴 28)
59 釵子	長 21.3 ~ 8.0cm	古墳後期 (6 世紀)	大阪府立近つ飛鳥博物館 (大阪府一須賀古墳群)
60 花卉形飾	長 4.8 ~ 2.5cm	古墳後期 (6 世紀)	大阪府立近つ飛鳥博物館 (大阪府一須賀古墳群)
61 垂飾付耳飾	現長 6.4cm	加耶・古墳後期 (6 世紀後半)	大阪府立近つ飛鳥博物館 (大阪府一須賀 B7 号墳)
62 垂飾付耳飾	長 12.4、12.1cm	加耶・古墳中期 (5 世紀半ば)	加古川市教育委員会 (兵庫県カンス塚古墳)
63 垂飾付耳飾	長 15.3cm	加耶・古墳中期 (5 世紀半ば)	黒川古文化研究所 (飾 1036)
64 垂飾付耳飾	長 7.6cm、6.1cm	加耶 (6 世紀前半)	黒川古文化研究所 (飾 1034)
65 垂飾付耳飾	長 5.1cm、5.0cm	新羅 (5 世紀後半)	黒川古文化研究所 (飾 1035)
66 耳環	最大径 3.3 ~ 1.9cm	三国・古墳後期 (6 世紀)	黒川古文化研究所 (考 33)
67 六鈴三獣鏡	直径 11.8cm	古墳後期 (5 世紀末 ~ 6 世紀初)	黒川古文化研究所 (鏡 99-1)
68 四獣鏡	直径 10.8cm	古墳後期 (5 世紀末 ~ 6 世紀初)	黒川古文化研究所 (鏡 90)